

現代用語の 基礎知識



自由国民社版

時代の鼓動を反射する新語外来語の宇宙・
「辞典で事典で史典」の機能的新編集

1983

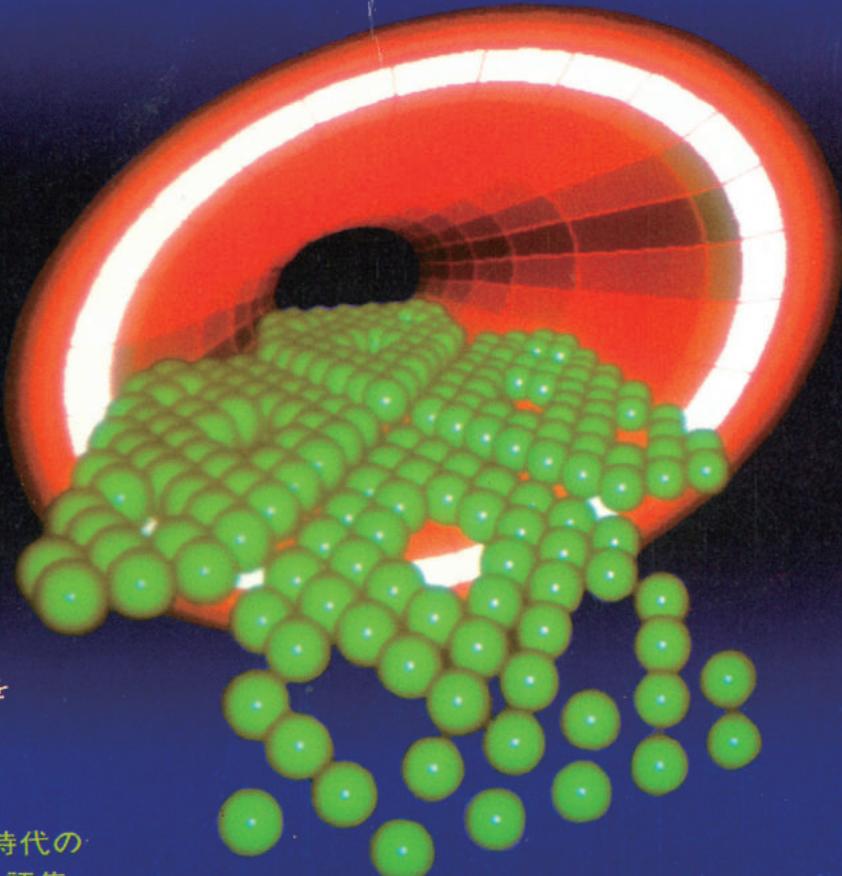
別冊付録 読める世相・風俗・
流行語年表

昭和20年から
56年まで

日本の
右傾化状況を
分析する用語集

心身症の時代を
理解する用語集

ハイテクノロジー時代の
材料革命を探る用語集



日本の右傾化状況を分析する用語集

内田 健三
法政大学教授

右傾化の定義

「右傾化」とは何か。それは「反動化」とどう違うか。また「保守化」とどう関連するのか。まず用語の定義から始めねばならない。

右傾化とは、一般に政治の動向が「右に傾く」ことであろう。では「右」とは何であろうか。

ここに「右翼」という政治用語が登場する。

「フランス議会の議場で、議長席から見て右翼の議席に極端な保守派と国粹主義者がその位置を占めたところから、これらの思想と運動を右翼と呼ぶ。」イタリアでも同様である。

「日本の右翼団体とその運動は、天皇制と結びついて発展した特殊なもので、政治理論を欠いた精神主義と英雄的行動主義を特色としている。」日本の近代化と自由主義に対する反動からはじまり、最近では民主主義、社会主義、共産主義に対する強い反対を主張。

「第二次大戦後、これらの右翼運動は一時終息したが、戦後の民主主義に反発する政策や世相の台頭とともに、再び復活の気勢を示している。戦後派は、反共、再軍備、憲法改正を標榜し、そのなかにも親米派、反米派、アジア派などの区別があつて多様である」、「岩波小辞典『政治』」次に「反動」とは何だろうか。

「歴史の進歩発展に逆行し、進行しつつある変革に反対して、進

旧体制の維持または復活を志向する政治行動。単なる保守よりも積極的な意味を持ち、また反動による反革命」というよう

に、同義にも使われる「同上」そして「保守主義」とは。

「一般に生活態度や行動様式において、伝統を尊重し、現状維持に固執する意識と信条をいふ。その特色は、変化を欲せず、未知のものに不信を示し、理屈より経験を尊重することに

ある。都市より農村に、青年より老年に多いが、生活領域の問題によって、同一人格のなかに、進歩主義と保守主義が結合している例が少なくない。」

〔同上〕

これららの定義によつて見れば、これから論ずる日本の右傾化は、単なる「右翼化」とはややニユアンスを異にし、保守よりもやや積極的で、反動化には近い政治行動を指すといえよ

右傾化の歴史的経緯

さて、戦後日本の保守勢力には、貫して右傾化の絶えざる衝動があつたといつてよい。それは次のような歴史的経緯に基づくものであつた。一つは、一九四五年八月の太平洋戦争の敗北とその後の占領支配に直面し、戦前の明治憲法下の支配感覚を持つ保守勢力は、政治体制

の崩壊と経済・社会情勢の激変に適確に対応することができない

化政策の申し子である日本国民党には否定的であり、後期のニードルの理想派が多数

を占めた占領権力と、解放され

た国民大衆のエネルギーとの結

合によって、治安維持法と特高警察の廃止、財閥の解体、労働

者の団結権、婦人参政権、教育の自由化、国家と神道の分離、

農地解放などの徹底的民主化が推進されていった。その集大成が四七年五月施行の「日本国憲法」であった。

したがつて、四九年一月総選挙における吉田自由党的圧勝によつて保守支配体制が確立して以

後、歴代の保守政権の努力目標は「新憲法が奪い去つた戦前秩序の主要なもの回復、奪回」

に向かられたといつても過言ではあるまい。革新勢力の側から

「逆コース」と呼ばれる保守政

治路線がとられた必然性がそこ

にあつた。「伝統の尊重と現状維持の固執」を基本とする「保守」よりも「旧日本的な政治秩

序の復活、奪回」を目指す「反

動」性の強い政治路線であった。

こうした保守政治の志向は「占領政策の是正」という大義名分をも伴つていた。その限りではナショナリズムという保守本來の性格につながるともいえた。

しかし占領政策といつても、それはあくまで「初期の占領政策」のことであり、東西冷戦の到来とともにアメリカが日本をアジアの安定勢力、反共の防波堤に

表明され、地方分権や人事院、公正取引委員会など独立機関の

ない。初期の「軍國日本の民主化」政策の申し子である日本国民党には否定的であり、後期のニードルの理想派が多数

産である日米安保条約体制には肯定的であるところから、保守勢力の保守・反動性と右傾化衝

動が生まれたといえよう。

このことを明示しているのは、五五年一月、單一保守党とし

て現在の自民党が結成されたときに採択された「党の使命」という文書である。そこでは国内の現状を「祖国愛と自主独立の精神は失われ、政治は混迷をつけ、経済は自立になお遠く、民生は不安の域を脱せず、独立体制はいまだ十分整わず、加えて独裁を目指す階級闘争はますます熾烈となりつつある」と悲観的に分析したあと、「ここに至つた一半の原因是、敗戦の初

期の占領政策の過誤にある」と断定し、「占領下強調された民主主義、自由主義は、新しい日本

の指導理念として尊重し擁護すべきであるが、初期の占領政

策の方向が、主としてわが國の弱体化に置かれていたため、憲法をはじめ教育制度その他の諸

制度の改革に当たり、不當に國家観念と愛國心を抑圧し、また

國權を過度に分裂弱化させたものが少くない」と述べている。

抽象的には「民主主義、自由主義は尊重し擁護する」という

が、その口の下から民主主義、自由主義の具体的表現である新

憲法以下の法体系に強い不満が表明され、地方分権や人事院、公正取引委員会など独立機関の

存在を不満とし、さらには軍事力の完全否定を批判する意図から「国家観念と愛国心の抑圧」「国権の分裂弱化」が指摘されている。

そしてそれらは結局、自民党の「政綱第六」に掲げる「現行憲法の自主的改正をはかり、まことに占領諸法制を再検討し、国情に即してこれが改廃を行う」という憲法改正への道に行きつかざるえない。「右傾化の絶えざる衝動」の淵源はここにあるといふべきであろう。

と高度経済成長、大衆社会時代の到来は、池田政権以後の保守支配の様相を一変させた。六〇年代の初めから七〇年代初めまで一二年間にわたつた池田（六〇年～六四年）、佐藤（六四年～七二年）の両政権は、吉田政治を継承して憲法改正をタナ上げし、防衛力増強に歯止めをかけ、高度成長から経済大国への経済優先路線をとつた。ボスト佐藤の田中政権以降は、自民党の支配力が低下し、いわゆる与野党伯仲の政治状況となつたため、田中、三木、福田、大平の歴代政権下で右傾化現象はそれほど目立たず、潜在的な動きはいくつかあつたものの、大勢となるには至らなかつた。

以上のような経緯と消長を経て、右傾化衝動が再燃、激発の転機を迎えるのは八〇年以降で

序」「福祉より自助」を叫ぶサッチャー保守党政権が誕生した。この年、一月にはイランのイスラム革命が成功し、一一月にはテヘランのアメリカ大使館人質事件が起つた。続いて一二月末、ソ連のアフガニスタン侵攻が生じた。

カーター・アメリカ政権は対イラーン、対ソ連の強硬な報復措置をとつたが、国際的威信の低下に焦慮するアメリカ国民はこれにあきたらず、八〇年一月の大統領選挙で「強いアメリカ」を標榜するレーガンを新大統領に選出した。

レーガンの勝因は、「強いアメリカ」と並ぶ「小さな政府」の提唱にもあつた。アメリカ経済の停滞とインフレは、市場介入と過剰福祉のリベラル派の経済政策に対する国民とくに中流階級の失望と不信を生み、逆に政府の介入を排除し市場原理に基

國際的保守化現象

この内外両面の保守化傾向が、
「強い米国」と「小さい政府」
をスローガンとする新保守主義
のレーガン政権を誕生させた。
これには、国際的背景と国内的
要因の二つの側面を指摘するこ
とができる。

右傾化衝動を触発した国際的背景は、七三年の石油ショック以

來の西側世界の政治的経済的苦境それに乘じたソ連(東側)の第二世界に対する積極的進出がこうした国際的な保守化現象の

なかで、日本では八〇年六月の衆参両院同時選挙が大きな転機化であり、その結果としてイギリス、アメリカと相次いで現れとなつた。このダブル選挙は、

大平内閣不信任案の可決といふ保守化現象である。イギリスでは、七九年五月、キヤラ・ハン労働党政権に代わって「法と秩序」不測の事態を引き金として行われたが、内外の保守化傾向や士

"和の政治"とは?

靖國神社公式参拜

は右傾化衝撃を推進する空気_ADDRESS_に満ちていた。之い鈴木總理總裁が「党内相和して右傾化を強調するとき、が「党内相和して右傾化を強調するとき、となるのは必然の帰結」といえよう。

方、自民党は、ほほの衆参両院の圧倒的立によつて、与野党伯

木總裁は、その党内
で、維持のためにこそ
たといふべきだろう
見識、政治理念を評
登場ではなかつた。

の支持は低下し、与
国会が現出していた
に終止符を打つたの
拳の大勝であつたか
相に「和の政治」と
は、実はもっぱら
一を望む自民党次元

。七一年七月の佐藤内閣の自民党は、いわゆる「福澤」の内部抗争に明け、二年間に田中、三木、二と四代の政権交代を。この間に自民党に

七月一七日に鈴木善
発足した。翌一八日
会見で、鈴木首相は
一を基本姿勢とする

人々の記憶から消えたり、文書にのみ残るものもあれば峠、畠、島、梶、柏……の如く、漢字と同じように現在も十分に使われているものもある。そこでこのときも中国文字があり、ビの上に作られたかをわかりやすく解説した。執筆は秋田経済大学講師・奥村紀一。（「現代用語」編集部）

心身症の時代を理解する用語集

小田晋
筑波大学教授

●はじめに
昭和五七年二月、羽田沖での日本航空DC-8型機の墜落事故の直後、会社側が、機長が「心身症」という診断のもとにかねてから通院治療中であったことを発表してから、心身症という病気の存在が急にひとびとの話題にのぼることになった。実際にこの機長に対する心身症といふ診断は適当ではなく、彼は精神分裂病(妄想型)に罹患していることが明らかになつたのであるが、極めてのぞましくない社会的副作用として、心身症があたかも事故や犯罪の原因になるかのような誤解が生じ、心身症といふことで医療をうけていた人たちがそのことで、社会的な不適格者であるといふレッテルを貼られるという心配をしなければならなくなつたという事態が、少なくとも一部で生じた。心身症は、実際には、今回のような事故や犯罪の原因または誘因になることは全くないと言つてよく、逆に、現代における複雑な社会生活、とくに職場でのストレスが心身症の誘因となるのであるが、それであればこそ、一面では「現代病」としての心身症や心身症から身を守る心身医学と精神衛生の考え方が重視されるようになるのもまた当然なのである。

心身症と

ストレス

心身医学 (Psychosomatic Medicine P.S.M.)

心身症と

いう用語は、心身医学(精神身体医学)的な考え方にもとづいて使われるようになつたもので、病名というより、むしろ病気にについての考え方である。心身医学とは、心と身体を統合した立場からの診療を実践しようとする医学で、そのため身体医学的検査と共に、症状にまつわる心理・社会的因素をも追究する。昔から、「病は氣から」というように、人間の心の働きと身体の働きがおたがいに影響しあつて、自然環境(高温、寒さ、騒動、騒音等)や、社会的な状況、家庭、学校、職場での位置づけの変化(転居、入学、退職)や対人はよく知られており、東洋医学ではこの考えは常識であつた。しかし欧米の近代医学は、デカルト以来の心身二元論にもとづいて、人間の肉体と心とを切り離して取り扱う傾向があつた。この傾向は、今日のわが国の医学も、西欧の近代医学の影響の下に発達してきただけに「病気を見て患者を見ない」「人間の臓器をばらばらに見て、全体の総合を考えない」という弊害を免れているとはいえない。

心身医学の考え方は、こういう弊害に対する反省から生れてきたものであり、心身医学という用語は、一九三〇年代に、アメリカでF.デンバーらによつて用いられ始めた。今日の心身医学の体系は、①アメリカ及びカナダを中心とするストレス学説、②フロイトやアレキサンダーの影響を受けた精神分析理論、③ソ連のパブロフの条件反射学説、④ヨーロッパ大陸におけるM.ボスなどによる人間学的な立場からの研究などにもとづいて発展してきたものである。なかでも心身症といふ概念を理解するには、ストレスとはなにか、それはどう働くかを知る必要がある。

ストレス (stress) 一般に、人間にとつて特別な機能の緊張を必要とする事柄と状況をすべてストレス(負荷)といいう。自然環境(高温、寒さ、騒動、騒音等)や、社会的な状況、家庭、学校、職場での位置づけの変化(転居、入学、退職)や対人はよく知られており、東洋医学ではこの考えは常識であつた。しかし欧米の近代医学は、デカルト以来の心身二元論にもとづいて、人間の肉体と心とを切り離して取り扱う傾向があつた。この傾向は、今日のわが国の医学も、西欧の近代医学の影響の下に発達してきただけに「病気を見て患者を見ない」「人間の臓器をばらばらに見て、全体の総合を考えない」という弊害を免れているとはいえない。

ストレス学説 (stress theory) ストレスが生体にどう働くかを説明するためにH.セリエが考究出した学説で、汎適応症候群ともよばれる。この考え方には、ストレッサー(ストレスをひきおこす有害な刺激)に対して、それが物理的なものでも、心理的なものでも、社会的なものでも、生体はその刺激に適応するために、一定の仕組みをもつて防衛反応をひきおこす、というのである。この仕組みは、間脳-脳下垂体-副腎皮質系といふ順に反応して行く。つまり、この興奮は、さらに脳下垂体や副腎を刺激して全身の内分泌、つまりホルモンの機能に影響を及ぼす。

期、抵抗期、疲憊期の三つの段階を経過し、各期に応じた身体的变化が生じることが確認された。これはどういうことかといふと、ストレスは外界からの危険信号であり、これに対して、これに対しても、自律神経の中でもとくに交感神経が興奮するが、ついでこの作用のゆきすぎに対しても、振り戻し(フィード・バック)がかかる。こういうことが続いていると生体は参ってしまい、最後には反応する力もなくなることである。

心身症 (Psychosomatic Disease P.S.D.) 日本心身医学会は、「身体症状を主とするが、その診断や治療に、心理的因子についての配慮が特に重要な意味をもつ病態」が心身症であると定義している。つまり、心身症群のしくみに従つて、心身をもつ病態が身体の病気の原因にひきおこした場合か、からある身体の病気を重くしたり、癒りにくしたものを作り、心身症といふのである。心身症といふ用語はむしろ身体の病気の原因についての考え方として用いられるべきであつて、心身症といふ独立した病名があるかのように、うな用法はおかしいのである。

心身症と神経症のちがい 心身症と神経症のちがいについて、この場合は、身体の病状としてあらわれてくるもの。神経症(ノイローゼ neurosis)の患者は自分の悩みや訴えが不合理であることを納得しないことが多い、現実的な判断である。

造った字であろう(「温の略+泉」で湧になる)。同形漢字が中国にあり泉の異体字として碑文に用いられているが文献上の用例はまず無い字なので転用ではない(国字も漢字の偏と旁を利用して同形字が生ずるのは必然といふもの)。

〔国産文字話題学〕

断力は失われていない。これが失われるといわゆる狂氣であつて、精神病である。実際には精神分裂病や躁うつ病のような代表的な精神病では、脳の物質代謝の障害などを伴つていてことが多い。神経症のなかでもヒステリー神経症は、四肢の麻痺や、眼が見えなくなるなどの症状を伴うことがあるが、心身症では、同じ神経系でも自律神経系や、内分泌系など、本人の意志ではどうにもならない機制を通じて症状が出現する点が異なる。いわゆる「イローゼ」などの心気神経症は、本人の主観的な訴えだけで症状が全く観念的なものである点が異なっている。

しかしヒステリー神経症や心気神経症で身体的な訴えの主なものは、広い意味での心身医学の対象になる。

心身症の種類 心身症の代表的なものだけでも、高血圧

症、低血圧症、狭心症、心筋梗塞、気管支喘息、過呼吸症状群、消化性潰瘍、過敏性大腸炎、潰瘍性大腸炎、嚙氣症、糖尿病、肥満症、甲状腺機能亢進症、偏頭痛、書痙、神経性皮膚炎、円形脱毛症、緑内障などさまざまの疾患をあげることができる。

もちろん、こういう病気がただちに全部心理的ストレスに起因するわけではない。本人の体质や食事などの要因も大いに関係するが、これらの病気は、自律神経や内分泌系の働きと関係するので心理的ストレスによつてひきおこされやすいのである。

神経症は、四肢の麻痺や、眼が見えなくなるなどの症状を伴うことがあるが、心身症では、同じ神経系でも自律神経系や、内分泌系など、本人の意志ではどうにもならない機制を通じて症状が出現する点が異なる。いわゆる「イローゼ」などの心気神経症は、本人の主観的な訴えだけで症状が全く観念的なものである点が異なっている。

しかしヒステリー神経症や心気神経症で身体的な訴えの主なものは、広い意味での心身医学の対象になる。

心身症の種類 心身症の代表的なものだけでも、高血圧

症、低血圧症、狭心症、心筋梗塞、気管支喘息、過呼吸症状群、消化性潰瘍などがひきおこされやすいであろう。しかし、文明人間、天災に襲われた、怪我をしたというような外界の侵襲が原型であつて、要するに、「立って闘え、かなわなければ一目散に逃げろ」というのが生物としての人間に對するものとの形で

あり、こういう場合、交感神経の活動がはじまり、それなら筋肉の活動、格闘、出血などが予想されるから、この反応は合理的である。

現代生活とストレス

文明人とストレス 現代の文明人の場合も、人間の生

命にそなわっているストレス反応の仕組みは、原始時代と余り

変らない。会社で上役に叱られたり、得意先にクレームをつけられたり、学生が試験に直面したりするストレスに對する生

活体反応も、前述のものと同じである。しかしこの場合、逃げたり、格闘したりすれば大抵

上した。かつてのよだな伝染病の流行はみられなくなつたが、これに代つて、成人病や文明病

が多くなつてきた。

血圧は上り放しになり(高血圧症)、狭くなつた血管の中に固まつた血液がつまつたり(脳梗塞、心筋梗塞)、糖尿病がおきたりするわけである。人間は欲求不満におちいった場合、これを埋め合わせるために過食過飲におちいりやすいわけであり、なおさら、高血圧や糖尿病、消化性潰瘍などがひきおこされやすいであろう。しかし、文明人においては、ストレスそのものの増加、とりわけ心理的・社会的ストレスの増加といふことも問題である。

サラリーマンの三大病 現代社会では、余りにストレスが多い。ストレスは文化が進むにつれて級数的に増加するといわれている。武見太郎。前日本医師会会长は、「所得を倍増すればノイローゼは三倍に増える」という。年齢別に見ても、働き盛りのものにこの種の患者が多い。働き盛りのものにもつとも多いのは、社会と家庭に対する重い責任を負ひながら精神的ストレスに圧迫され、環境に適応できないからである。長い日本の歴史の間には、多くの貧困と戦乱がみられた。戦後、戦争を放棄した日本は、その力を生産に向かへ、貧困と飢餓を追放

することに成功した。その結果、社会全体の生活と文化水準は向上した。かつてのよだな伝染病の流行はみられなくなつたが、これに代つて、成人病や文明病

が多くなつてきた。

血圧や、上り放しの反応は空振りとなる。こういうストレスがひき続いてかかるれば、

血圧は上り放しになり(高血圧症)、狭くなつた血管の中に固まつた血液がつまつたり(脳梗塞、心筋梗塞)、糖尿病がおきたりするわけである。人間は欲求不満におちいった場合、これを埋め合わせるために過食過飲におちいりやすいわけであり、なおさら、高血圧や糖尿病、消化性潰瘍などがひきおこされやすいであろう。しかし、文明人においては、ストレスそのものの増加、とりわけ心理的・社会的ストレスの増加といふことも問題である。

時代の変遷と精神労働の関係

情報産業時代
→精神の負担大
工業・通商時代
道具・手工業時代
農耕・牧畜時代
採集時代
筋肉労働

筋の負担大↓

内山喜久雄。筑波大教授による

と、そのうつり變りは、図にみられるようであり、筋活動の負担は軽減し、これに代わって精神機能に対する負担がますます強くなりつつある。従つて、今

日、精神障害、胃腸病および結核がサラリーマンの三大病とされており、これらが長期欠勤の三大原因になつてゐる。その中でも、前の二つが増えているのが特徴である。広い意味の精神障害は、精神病(精神分裂病、躁うつ病)や性格異常、アルコール依存、神経症なども含むが、心身症は、精神の病気と胃腸病の両方にまたがつていて、今日のサラリーマンの心身の不健康に大きく関係しているが、一方では筋肉の弱体化や運動の不足も、健康の喪失に関係している

のである。

職場のストレス因子 最近の新入社員で、まるで学生、児童の登校拒否事例のよう

のある生活の場は職場と家庭である。地域は、生活の中でかつてのよだな伝染病の重要性をもたなくなつて、職場が重要な意味をもつようになつてきている。とりわけ終身雇用型の日本人に取つて職場の

状況の中でのストレス因子をあげてみると

①生理物理的条件——作業条件(通風、採光、室温等)が悪いこと、長時間単調労働、交代制勤務、灾害の多発など。

②職務——職務分担がはつきりしていないこと、職務上の反目、職責の過重など。

③格付、昇進——昇進のおくれ、地位の不安定、意欲の阻害。

④対人関係——上司、同僚、部下、後輩との対人関係の不調、競争。

⑤雰囲気——決定への参加不足、相互不信、無力感、団結心の欠如などがあげられている。

日本生産性本部(JPC)の調査によると、職種別では、営業職

——事務職——専門職——製造職の順位で、ストレスが強い。つまり、仕事が対人関係で、競争状況にあ

りつけに競争し、評価される立場の人にストレスがたまりやすくなることが判る。職場で心身

症の発症しやすい時期は、第一には入社直後であり、第二には職場の配置転換や転勤、場合によつては昇進といふような場

合、そして第三が退職の前後である。

防衛問題用語の解説

中村 龍平

元統合幕僚会議議長

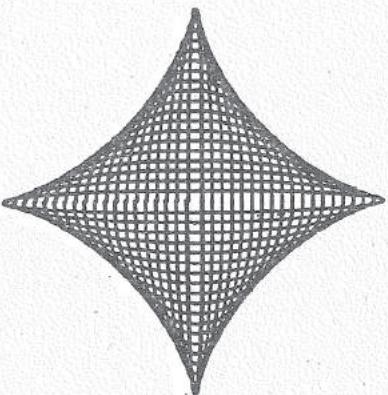
解説の角度

●80年代の世界的な危機はさらに流動と混迷を深めている。①中東はイスラエルのレバノン侵攻が加わり、アラブ諸国の反イスラエル、対アメリカ硬化など特に注目される。②ヨーロッパはポーランド問題の根本的解決は見られず、③中米諸国の中東不安は続き、またイギリス・アルゼンチン軍事紛争の武力戦の後遺症のみ残された。④STAR T交渉が開始されたが、アメリカの対ソ強硬姿勢は変化がない。⑤世界の不況は深刻化してきている。こうした悪条件のもと

では、いつ突然的危機が生じても不思議でなくなってきた。

●わが国の安全保障政策は、こうした危険な現実的情勢に対し、有事即応の準備を含めた危機管理施策を急ぐ必要が生じている。鋭敏な情勢判断、危機の指摘、危機に対するいかに手を打つかなど事前の準備がなければならない。

●危機管理のうちおそらく最も重要なのは、日米同盟関係の強化となるであろう。貿易摩擦を含め、日米間には軋みもみられるが、その解決には、わが国の国益に立脚した大局的視座が求められてはならない。



最新語らん

日本有事研究 「日米防衛協力のための指針」に基づく日米共同研究の第一段階として安保条約に基づく日本が直接武力侵略を受けた際、陸、海、空三自衛隊の対応行動についての研究の意味である。

この研究は昭和五十三年八月から防衛庁が作業に着手し五六年四月にまとまり、①警戒態勢基準、②防衛準備、③対処構想、④統幕議長の補佐のあり方、などからなりその概要だけが公表された。さらに、日本有事を想定した日米間の共同作戦研究は五六年夏「一つのシナリオについて研究が終った」というが、その内容は厳密とされている。

極東有事研究 「日米防衛協力のための指針」に基づく日米共同研究の第二段階として安保条約第六条の事態、つまり日本以外における極東の事態でまた、日本の安全に重要な影響を与える場合に対応する共同研究の意味である。

この研究は昭和五七年一月八日の日米安保協議委員会で合意され、一月二日からスタートした。朝鮮半島有事の際に主に日本から出動するアメリカ軍に対して、どのような便宜供与ができるかが焦点となっている。アメリカ側は朝鮮戦争の先例をもとに、自衛隊基地の提供、戦略物資の調達や国内電波通信の統制を含めた全面協力を求める構えを示しており、また、伊藤防衛

内法の整備も重要課題とされることを示唆している。ちなみにわが国には有事を想定した法制が基本的に整備されていない。

防衛九項目指示 五六中日米共同研究の第一段階として安保条約に基づく日本が直接武力侵略を受けた際、陸、海、空三自衛隊の対応行動についての研究の意味である。

業(→別項)策定作業が詰めの段階に入っており、鈴木首相が昭和五七年二月一三日防衛庁長官に對し基本的な考え方を指示したものである。

その内容は、①防衛費の増額は国際情勢の悪化に対応するといふ考え方でなく防衛計画大綱達成の努力の一環とする、②五六中業の策定に当つては財務当局など関係省庁とよく調整する、③極東有事の日米研究に伴う有事立法の検討や日米軍事技術協力について防衛庁が先走らないよう、④防衛予算は効率的に考えること、⑤海洋国家にふさわしく、ミサイルなどを利用し国全体をハリネズミとするような戦略(ハリネズミ戦略)がどれなりものか研究せよ、などである。しかしこれらの指示は全体として整合性をとつたものでなく、検討のため首相が方向を説明したものだと受けとり方も出している。

アルトラップ (Altitude reservation) アメリカ軍機が戦闘訓練などのため民間航空機を締め出して空域を独占使用する「空域の一時的留保」のことである。空域と高度を指定して管制官に要請して一時使用の許可をえる。日本領空におけるアメリカ軍の管制権は防衛施設庁が告示したアメリカ軍戦闘訓練空域に限られているが、一九七五年に航空管制権をめぐる新たな有事に際し国が生存し、また戦争遂行上確保しなければならない。アメリカ軍が成立し、これによりアメリカ軍は、アメリカ側管制権を「アルトラップ」として一時使

るもの。眞若は同じナス科の植物でも煙草よりずっと小型な別種だがアルカロイドを含む毒草であるのは同じで、これに中毒すると走り狂うので日本ではハシリドコロと名付け、狂いわめきもするのでオメキグサとも呼ぶ。つまり眞(ロウ)は良でなく狼(ロウ)の草。

[国産文字話題学]

からグアム島周辺に向かう南航路と、②フィリピン周辺にかう南西航路とされている。鈴木前首相は昭和五六年五月米の際ナショナルプレスクラブの講演で「アメリカ第七艦隊のインド洋対応で手薄になつた日は、当面、本土太平洋沿岸沿いの内航路はもとより、①本土ニアミスなど危険飛行が生じて

婦人問題用語の解説

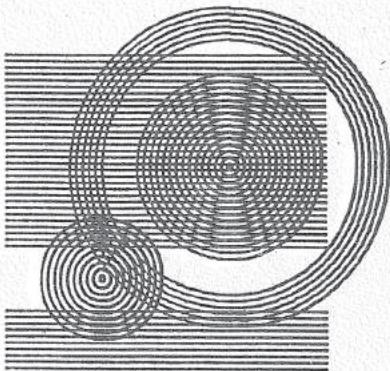
樋口 恵子 評論家

解説の角度

●国連婦人の10年も後半期の追込みにはいり、差別撤廃条約批准に向けての作業が徐々にすすめられている。5月には労働大臣の私的諮問機関男女平等問題専門家会議が雇用における男女平等の判断基準(通称ガイドライン)を発表。男女雇用平等法作りへの手がかりとして期待されたが、内容は母性保護の範囲など重要課題はすべて今後の検討に持ち越された。しかし平等の定義を「結果の平等」ではなく「機会の平等」と明言している点など、これまでアメリカなどで

実施してきた平等政策に格段に遅れをとる、という批判も起こっている。

- 10年前廃案となった優生保護法改正の動きが自民党内にみられ、夏ごろから女性グループに反対運動が目立つようになった。これは優生保護法の中絶許可条項から、「経済的」理由を外し、中絶規制を厳しくしようとするものである。
- 女性運動はこうした個々の動きへの対応に追われながらも、9月には「第1回女性による老人問題シンポジウム」が開催され、女性側からの新たな提案の姿勢もみられた。



最新語らん

男女平等雇用ガイドライン

方について」という男女平等専門家会議(別項)から昭和五七年五月に提出された報告書。内容は①雇用における男女平等に関する取り扱いの現状、③雇用における男女平等を確保するための四章。男女平等の定義は「個々人の意欲と能力に応じて男女を等しく取り扱うことであり、社会通念や男女の平均的な就業実態の差を理由として異なる取り扱いをするとは妥当性があるとはいえない」。会議での争点の中心は①母性保護の範囲、②女子の勤務年数が短いことを理由とした差別は妥当か、③産休等の不就労期間を理由とした昇進昇格差別は妥当か、の三点で、会議では合意に達せず、両論併記の上、婦人少年問題審議会に持ち込まれた。このほか、家庭責任が男女共通のものというコンセンサスの形成、労働時間短縮の実効ある対策推進、などがうたわれている。このガイドラインが政府の男女雇用平等法案のたたき台になるといわれ、八三年の議会に上程が予定されているところから、ここ一年の審議が注目される。

阪、横浜に設置 バート専門求人。求職紹介・職業相談を行つてゐる。五八年までに大都市圏、地方中核都市の駅周辺に沿るターミナル職業相談室を二カ所、パートバンクに切りかえる予定。開設以来の利用状況は、横浜バートバンクの月平均来室者数は五〇六〇人。三〇～四〇代の主婦が多い。このような制度は、安易なバートで働くことを国が奨励したことによる。女性の労働条件向上の足を引くもの、という批判もある。求人側へのチェックの基準が甘い賃金（神奈川の場合時給三七円）だけなので、就労後の労働条件などについて相談できき体制が必要、という声もある。

ファミリー・サービス・クラブ 婦人労働能力活用事業として、労働省が地連（地域婦人団体連絡協議会、大友よふ会長）に委託して発足した。目的は主婦の社会参加の促進と、働く女性が老人や子どもとの世話で就業継続困難になつてしまひける、という二つをドッキングさせようとするもの。とにかく都会では地域社会の相互扶助が少ないので人口二〇万以上の都市に設置する。活動をしてい人、援助を受けたい人が会員になつて助け合う会員組織。援助は有料で時給五〇〇円程度。労働省予算が「老人・子供の世話・家事等の相互援助活動の促進」として一〇〇〇万円計上され、事業の育成にあたる人の人件費補助にあてられる。すでに旭川、東京、富山、豊中、堺、

神戸、姫路、長崎、宮崎、崎、千葉、横浜、和歌山などの各市で発足し、会員数は約一万人。家中に他人を入れる習慣がないので利用者側にとどめがあるとの声もあり、評価は今後の活動次第。官製の婦人組織づくり、安上がり福祉への女性の利用といふ反発もある。

アフアーマティブ・アクション(Affirmative Action)
直訳すれば「積極的行動」だが、一九六五年のアメリカの大統領行政命令(一二二四六号)からきたことば。女性や黒人など少數派グループを一定水準まで採用する取りきめを、連邦政府と契約のある事業主との間に結び、積極的に差別解消、平等の実現をはかるもの。この取りきめに反した場合、刑事罰はないが、連邦政府からの契約取消しを含む種々の対抗手段が講じられている。七〇年代以降のアメリカの女性の職場進出、職域拡大、管理職増加を推進したのがこのアファーマティブ・アクションだった。レーガン政権下では消極化しているが、最近ではイギリスのTUC(イギリス労働組合会議)が雇用差別を打破する方策としてこのアフアーマティブ・アクション(またはポジティブ・アクション)に取組むなど、先進国にひろがっている。

日本では、八二年五月、男女平等問題専門家会議から出された男女平等雇用ガイドラインの中で「男女同数を採用すること、管理職の半数は女子とすることなどの中の枠を当初から設定するよう

風(ナギ) 風波がおさまり海上が静かになることをナギと言いうが、本来は波と関係なくただ風が止まることを意味し朝夕の風なき時を朝ナギ、夕ナギと称する。「風の略十止」で形の整った国字。風(タコ)、因(コガラシ)と並んで風の略を用いるのは近世の手本。〔国字文字辞典〕

〔国産文字話題学〕

日本経済用語の解説

岸本重陳

横浜国立大学教授

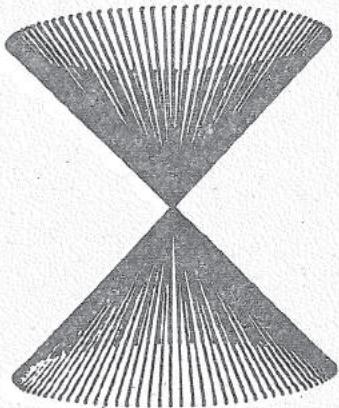
解説の角度

●個人的なことになるが、私は、1981年秋からメキシコ国立大学院で日本経済論の客員教授を務め、82年秋に帰国した。メキシコ滞在のあいだ、メキシコ経済を中心としたラテン・アメリカ諸国の経済情勢を観察するとともに、送られてくる資料をもとに、日本経済の推移に、できるだけ目をこらしてみた。

●メキシコは今、820億ドルという世界最大の対外債務をかかえこんで、「メキシコだけ世界もこける」という状況にならっている。わが日本の経済情勢も、新しい成長軌

道の模索の悩みのまつだ中にあります。新しい成長軌道が何であれ、日本経済をそれに乗せるためには、公経済(中央と地方の政府の財政)の力が決定的に重要であることは、論をまたない。しかし、中央政府は、国家財政が陥っている状況について率直ではないし、責任の自覚も欠如している。

●日本のメキシコ化(メヒカニゼーション)を私は恐れる。しかし懸念は大きい。日本経済の可能性と問題点とができるだけ明らかになると、今年は限られた条件のなかで、いくつかの工夫をして解説したつもりである。



最新語らん

財政非常事態宣言

鈴木

木前首相が昭和五七年九月一七日に行つた記者会見で発表したもの。日本経済が当面している財政危機の実態を、首相が直接に国民に訴えるのが目的であった。五六年度に続き、五七年度にも税収不足が五六兆円見込まれる財政状況を「非常・緊急の事態」と表現し、「教育・福祉水準の見直し」と「受益者の相応の負担」で国民が「痛みを分ち合う」よう求めた。しかし、この財政危機の原因は何か、責任はどこにあるのか、政府は何をしようとするのかについて、具体的な説明はなかつた。五九年度に赤字国債をゼロにするという鈴木内閣の公約の実現の可能性はまったくなくなり、五九年度に赤字国債をゼロにするといつてもかかわらず、この公約の実現に努力すると抽象的に述べるだけで、この時期に首相自らが国民に訴えるものとしては、内容空疎であった。

地下経済 (underground economy) 政府が徴税するためには、民間の経済活動の規模や金(かね)の動きが捕捉できることが必要である。政府が民間の経済活動の分野を地下経済と言つて、その実態をつかんでいない経済活動の発生は政府(直接は税務署)に報告されるのが原則だが、脱税を考える人は、所得の報告を行わない。その分が地下経済として肥大化すると、税制の基盤が掘りくずされる。欧米では財政見直しの機運の下で一九七七年に報告されるのが原則だが、

〇年代後半から地下経済についての関心が高まっていたが、日本でもグリーン・カード制の導入の是否をめぐる議論が高まるなかで、匿名預金の移動が始まわり、地下経済の問題が大きな関心を呼ぶようになった。

第一次・第二次市場開放

年

末

に

三

六

%

(七

五

年

末

で

二

%

輸出

で

三

〇

五

五

%

程

度

が

四

〇

一

〇

一

〇

一

〇

一

〇

一

〇

一

〇

一

〇

一

〇

一

〇

一

〇

一

〇

一

〇

一

〇

一

〇

一

〇

一

〇

一

〇

一

〇

一

〇

一

〇

一

〇

一

〇

一

〇

一

〇

一

〇

一

〇

一

〇

一

〇

一

〇

一

〇

一

〇

一

〇

一

〇

一

〇

一

〇

一

〇

一

〇

一

〇

一

〇

一

〇

一

〇

一

〇

一

〇

一

〇

一

〇

一

〇

一

〇

一

〇

一

〇

一

〇

一

〇

一

〇

一

〇

一

〇

一

〇

一

〇

一

〇

一

〇

一

〇

一

〇

一

〇

一

〇

一

〇

一

〇

一

〇

一

〇

一

〇

一

〇

一

〇

一

〇

一

〇

一

〇

一

〇

一

〇

一

〇

一

〇

一

〇

一

〇

一

〇

一

〇

一

〇

一

〇

一

〇

一

〇

一

〇

一

〇

一

〇

一

〇

一

〇

一

〇

一

〇

一

〇

一

〇

一

〇

一

〇

一

〇

一

〇

一

〇

一

〇

一

〇

一

〇

一

〇

一

〇

一

〇

一

〇

一

〇

一

〇

一

〇

一

〇

一

〇

一

〇

一

〇

一

〇

一

〇

一

〇

一

〇

一

〇

一

〇

一

〇

一

〇

一

〇

一

〇

一

〇

一

〇

一

〇

一

〇

一

〇

一

〇

一

〇

一

〇

一

〇

一

〇

一

〇

一

〇

一

〇

一

〇

一

〇

一

〇

販売流通用語の解説

村田 昭治 慶應大学教授

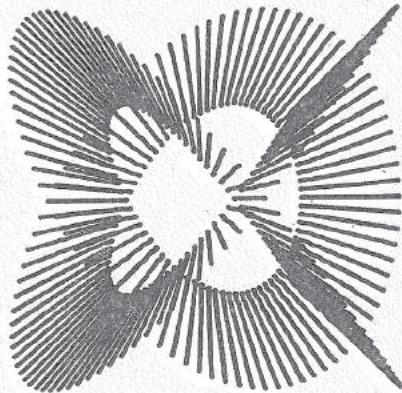
解説の角度

●販売流通関係のここ一年の動きは、相変わらず目まぐるしいものがあった。とくに強化したバイイング・パワーに対し歯止めをかけるべく大型店出店規制を求める関係者の声は無視できぬほど大きくなり、各マスコミを賑わせる話題となつた。特徴的なことは、政治的問題の色を濃くしてきた点である。それが本来的には経済的利害調整であるべき大型店問題をいっそう複雑なものにしている。

●さらに、昭和56年度わが国の実質GDPの伸び率が2.7%であつ

たことに端的に示されるように、安定経済路線がすっかり定着した感がある。その影響で販売環境も一段と厳しさを増し、その情況を打破すべく創意工夫をこらした市場戦略、販売戦略がみられるようになってきた。

●こうした動向は、将来に向って新規業態を生み出して、環境変化のなかでの成長機会の発見に企業の全精力を注入させることになろう。大型店出店規制はもちろん、飽和市場、異業種間提携、参加型市場開発戦略など際立った流通分野の動きをできる限り取上げ、本文に解説を施した。



最新語らん

大型店出店規制 戰後の

高度経済成長と軌を一にしてきたS-1・業界は、近年、その社会的影響力の大きさから各種の規制が加えられつつある。とくに年商一億円を超す大手S-1(大型店)の出店をめぐつて各地でトラブルが絶えない。この事態を解決する目的で昭和四八年に大店法(大規模小売店舗法別項)が施行されたが、その実効を高めるために大型店の出店をいつそう厳しく規制しようととするものである。現在、当面の出店抑制策は、①特定の大手企業については個別に新規届け出を抑制すること、②商業人口、大型店の売場面積からみて、大型店が過剰と認められる地域への出店を抑制すること、③人口の少ない市町村への出店については②に該当しない場合でも抑制すること、となつてゐる。

しかし、その判断基準、大型店相互間の格差など依然として大きな課題を残しており、公平な出店規制をめぐつて事態は流動的な要素が多く含められている。関連販売 相互に関連のある商品をまとめて販売すること。たとえば、ライフスタイル別、デザイナー別に売場を設け、消費者の便宜をはかり、販売アップをめざそうとするのは、この試みである。売場づくり、販売方法における切り口が明確にされていないと、いたずらに混乱を招く恐れもある。成

つとして、とくに売上を左右する販売方法として注目される。

参加型市場開発戦略

新たな商品需要を創造し、消費者の共感を得るために商品開発と共感を巧みにコミュニケーションするための仕組み。戦略に

社会的影響力の大きさから各種の規制が加えられつつある。とくに年商一億円を超す大手S-1(大型店)の出店をめぐつて各地でトラブルが絶えない。この事態を解決する目的で昭和四八年に大店法(大規模小売店舗法別項)が施行されたが、その実効を高めるために大型店の出店をいつそう厳しく規制しようととするものである。現在、当面の出店抑制策は、①特定の大手企業については個別に新規届け出を抑制すること、②商業人口、大型店の売場面積からみて、大型店が過剰と認められる地域への出店を抑制すること、③人口の少ない市町村への出店については②に該当しない場合でも抑制すること、となつてゐる。

しかし、その判断基準、大型店相互間の格差など依然として大きな課題を残しており、公平な出店規制をめぐつて事態は流動的な要素が多く含められている。関連販売 相互に関連のある商品をまとめて販売すること。たとえば、ライフスタイル別、デザイナー別に売場を設け、消費者の便宜をはかり、販売アップをめざそうとするのは、この試みである。売場づくり、販売方法における切り口が明確にされていないと、いたずらに混乱を招く恐れもある。成

りおこし、飽和市場を開拓する。そこには、新製品開発、商品イメージの転換、從来のターゲットから新しいターゲットへの切替えなどによる新市場の開拓方法が求められる。そこには、新規需要の開拓の最も重要な性がある。その意味で、水口健次氏(日本マーケティング研究会)は、この試みである。売場づくり、販売方法における切り口が明確にされていないと、いたずらに混乱を招く恐れもある。成

りおこし、飽和市場を開拓する。そこには、新規需要の開拓の最も重要な性がある。その意味で、水口健次氏(日本マーケティング研究会)は、この試みである。売場づくり、販売方法における切り口が明確にされていないと、いたずらに混乱を招く恐れもある。成

饱和市場 一世帶当たりの普及率がほぼ限界普及率近くに達し、買替えによる購入比率が高く、市場そのものの伸びが限界に達しているマーケット。飽和市場では従来の普及率を高め

る市場開拓方法にだけ頼ることは無理があり、必然的に発想基盤を変えた市場開拓方法が求められる。そこには、新製品開発、商品イメージの転換、從来のターゲットから新しいターゲットへの切替えなどによる新市場の開拓方法が求められる。そこには、新規需要の開拓の最も重要な性がある。その意味で、水口健次氏(日本マーケティング研究会)は、この試みである。売場づくり、販売方法における切り口が明確にされていないと、いたずらに混乱を招く恐れもある。成

現代音楽用語の解説

武田 明倫

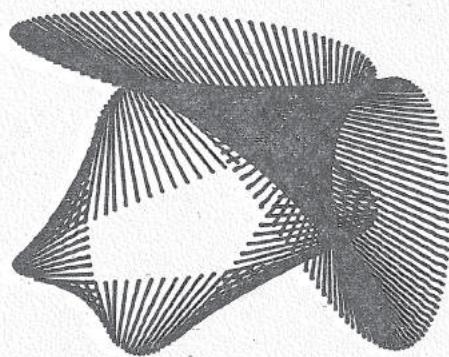
武藏野音楽大学助教授

解説の角度

- クラシック音楽全般は先進諸国においては既得の市民権のもとに安定した状態にあり、わが国においてもそのようであるかに見える。しかしながら、欧米諸国ではオーケストラやオペラは多額の公費による助成で運営されており、そうした助成がまったく不十分なわが国においては、オーケストラやオペラの運営は至難な状態に置かれている。
- 一方わが国は〈外タレ〉(外国人タレント)の有数の市場であり続いているが、今日では「外タレ

なら入る」の神話も崩壊し、1981年には最大手の〈呼び屋〉の倒産という事態も生じた。そこで〈企業〉がイメージ。アップを兼ねて〈呼び屋〉と結び付いて、スポンサーとなった〈冠コンサート〉の流行となってきた。

●クラシック音楽の一部をしめる〈現代音楽〉では、最近世界的に民族主義的な傾向が強くなってきており、また、他のジャンルの音楽、とくにロックや民族音楽とのクロス・オーバーがさかんになっており、クラシックとしての分類があまり意味を持たないような作品も多い。



最新語らん

ミニマル・ミュージック

(minimal music)

アメリカの作曲家、ライヒやライリーが

一九六〇年代後半から始めた

方法で、通常合奏で演奏される

が、シンセサイザーのメモリー

回路を用いて一人で演奏する場

合もある。基本的にほど短い

旋律のパターンを幾度も反復し

て演奏し、次第に元のものを少

し変形したパターンへと移行し

ていくのだが、そうした演奏が

重ね合わされるとお互いの間で

さまざまが生じ、一種の

聴覚的なモアレとでもいべき

効果が生まれる。従来の起承転

結のはつきりした劇的音楽とは

まったく異なる感覚的な浮遊状

態を体験させる音楽であり、こ

の技法はさまざまなかたちに変

形されて、今日多くの現代音楽

に用いられている。また、クラ

シックだけではなく、ポピュラ

ー、とくにロックでも利用され

冠コンサート

企業や商

品の名称を冠したコンサート。

こうした例は從来からネッスル

日本の「ゴールドブレンド・コ

ンサート」、「サンタリーニ・スペ

シャルリザード・コンサート」

などがあるが、一九八二年には

東芝電気の「オーレックス・ク

ラシック・コンサート」、「セキ

ス・ハウス・スペシャル」、「田

崎真珠メニューイン・コンサ

ト」と続々と登場し、一種の流

現代音楽と理論

現代音楽 (contemporary music)

広くは印象派以後

今世紀の音楽の総称。狭くは第

二次大戦後の前衛的傾向の音楽

をさす。

浪漫(ロマン)派・印象派への反

動として出発したが、第二次大

戦までは即物的新古典主義(ス

トラビンスキイ、ヒンデミット、

ミヨー)、民族主義(ショスタコ

ーヴィッチ、プロコフィエフ、

コープラン、バルトーク)と

シェーンベルク、ベルクらの十

二音音楽(り別項)が、中心的潮

流として対立し、あるいは併立

していた。第二次大戦後は十二

音音楽(り別項)が、中心的潮

音の作風は、よく全面的セリー

音楽(musique serielle intégr.

ale-mata totale 別項)と呼ば

あるが、ついでブーレーズ、シユトックハウゼン、ノーノら

がこれをそれぞれの仕方で、個

の宣伝媒体を使うため、客の動

員にも成功している。また、サ

ントリーのイ・ムジチ合奏団、

東芝のアシュケナージなど従来

からCMで使用してきたアーテ

ィストを起用している例もあり

一層効果をあげている。いずれ

にせよ、冠コンサートは今後さ

らに増え、クラシックの大衆化

の一翼をになうことになる。

じめ頃には電子音楽(別項)や

ミニマル・ミュージック

(minimal music)

アメリカの作曲家、ライヒやライリーが

一九六〇年代後半から始めた

方法で、通常合奏で演奏される

が、シンセサイザーのメモリー

回路を用いて一人で演奏する場

合もある。基本的にほど短い

旋律のパターンを幾度も反復し

て演奏し、次第に元のものを少

し変形したパターンへと移行し

ていくのだが、そうした演奏が

重ね合わされるとお互いの間で

さまざまが生じ、一種の

聴覚的なモアレとでもいべき

効果が生まれる。従来の起承転

結のはつきりした劇的音楽とは

まったく異なる感覚的な浮遊状

態を体験させる音楽であり、こ

の技法はさまざまなかたちに変

形されて、今日多くの現代音楽

に用いられている。また、クラ

ンであるが、ついでブーレーズ、シユトックハウゼン、ノーノら

がこれをそれぞれの仕方で、個

の宣伝媒体を使うため、客の動

員にも成功している。また、サ

ントリーのイ・ムジチ合奏団、

東芝のアシュケナージなど従来

からCMで使用してきたアーテ

ィストを起用している例もあり

一層効果をあげている。いずれ

にせよ、冠コンサートは今後さ

らに増え、クラシックの大衆化

の一翼をになうことになる。

じめ頃には電子音楽(別項)や

ミニマル・ミュージック

(minimal music)

アメリカの作曲家、ライヒやライリーが

一九六〇年代後半から始めた

方法で、通常合奏で演奏される

が、シンセサイザーのメモリー

回路を用いて一人で演奏する場

合もある。基本的にほど短い

旋律のパターンを幾度も反復し

て演奏し、次第に元のものを少

し変形したパターンへと移行し

ていくのだが、そうした演奏が

重ね合わされるとお互いの間で

さまざまが生じ、一種の

聴覚的なモアレとでもいべき

効果が生まれる。従来の起承転

結のはつきりした劇的音楽とは

まったく異なる感覚的な浮遊状

態を体験させる音楽であり、こ

の技法はさまざまなかたちに変

形されて、今日多くの現代音楽

に用いられている。また、クラ

西洋史用語の解説

樺山紘一 東京大学助教授

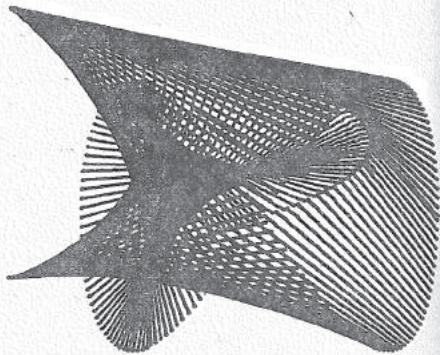
解説の角度

●歴史学はたいへん古い学問である。その間におおかたのことが言いつぶされてしまった。歴史家たちは、後から生まれた悲哀を味わいつづけている。そのため、たとえば高校教科書の記述など、ほとんど変化が起こらない。

●けれども、ときには新発掘、新発見があって、叙述が改められることがある。そればかりか、説明や論述を行う歴史家の思考や態度はじわじわと変っている。採用される用語や概念も新しくなって行く。それは一種の流行にすぎない

こともあるが、背後により深い変動を伴う表流水であることもあろう。これを見分けるのは困難だが、逃げようのない仕事である。

●近年議論をよんでいる用語。領域や説明方法のいくつかを意識的にとりあげてみた。望みうべくんば、これらの歴史家の苦腦し、あがく試みが、現代の知的活動に密接な関連をもとめ、知の前線に少しなりとも貢献しうることを。古い学問であるだけにそれだけ、かえって新しい展開の意味に敏感にならざるをえないであろうか。鶴田浩二の歌にそんな一節があったような気がする。



西洋古代史
の断面

エーゲ文明 (Aegean Civilization)

前一二〇〇年紀を中心として、エーゲ海周辺に栄えた青銅器文明。

本来の担い手の民族系統は不詳だが、のちにギリシア人の移動の第一波が訪れるところの影響を大きく受けたらし。一八七四年ドイツの考古学者シュリーマンがミュケナイを発掘、さらに、一九〇〇年ギリスの考古学者エバンズがクノッソスを発掘し、壮大な王宮跡や粘土板文書を発見。五二年ヴェントリスにより線文字Bが解读された。これらのエーゲ考古学の研究の進展により、古典文明以前に高度の青銅器文明が栄えたことが明らかにされた。この文明は前二〇〇〇年紀中葉までその黄金時代を謳歌した。ミノスはこの時代の伝説上の王名。クレタ文明の影響をうけてギリシア本土を中心としたミケナイ(ミケーネ)文明である。これら文明は、遅れて移動してきたギリシア人のドーリア族の前に抗しきれず滅びた。近年、テラ(サントリー)島の発掘などで、あらためて注目を集め文明の滅亡における天災や異民族來襲の意味が、とりざなされている。

ポリス (Polis)

前九〇八年紀に成立した古代ギリシアの共同体国家。ふつうは都市国家と訳されるが、農村的居住方式

や粘土板文書を発見。五二年ヴェントリスにより線文字Bが解读された。これらのエーゲ考古学の最初に位置するクレタ文明以前に高度の青銅器文明が栄えたことが明らかにされた。この文明は前二〇〇〇年紀中葉までその黄金時代を謳歌した。ミノスはこの時代の伝説上の王名。クレタ文明の影響をうけてギリシア本土を中心としたミケナイ(ミケーネ)文明である。これら文明は、遅れて移動してきたギリシア人のドーリア族の前に抗しきれず滅びた。近年、テラ(サントリー)島の発掘などで、あらためて注目を集め文明の滅亡における天災や異民族來襲の意味が、とりざなされている。

スバルタ主義

前九〇八年紀に成立した古代ギリシアの共同体国家。ふつうは都市国家と訳されるが、農村的居住方式

アテネと対立して活躍したスパルタ(Sparta)では、前六〇〇年ころリュクルゴス制が確立され、独自の国家体制がとられた。元

をとるスバルタ型のボリスもあつて成立。中心部の高所はアクロボリスと呼ばれ、神殿をふくむ聖域をなし、また広場アゴラなどがあつた。ボリスの数は古典型に一五〇〇ほどと推定される。アテネのようにアッティカ地方をふくめ約三〇万の人口をもつ大ボリスもあつたが、多くは数千から数万の人口である。ボリスにはスバルタ型とアテネ型の二つの型がある。前者は先住民を征服し奴隸化して成立した型(→「スバルタ主義」)。後者では、当初は市民間の身分差が大きかつたが、やがて民主政(デモクラティア)が実現し、平等の英語に名残りを残すように、ヨーロッパ人の国家・政治觀に大きな影響を与えた。

ヘレニズム

アレクサンダー大王の征服によつて成立したギリシャ風とオリエント風の特異な混合文明。

王の東征(前二三四四年)あるいは死後(前二二三年)からローマの

地中海統一(前二〇〇年)まで約三世紀間、東部地中海世界はギリシャ人支配のもとに共通のこと

ば(コインテー)、法律(アッチカ法)、貨幣(ダレイコス)の通用する一つの世界となり、ここに生まれたコスモポリタニズム

(四海同胞、世界市民)は世界宗教としてのキリスト教の成立の前提をなしている。ギリシア人

が自民族の地をヘラスと呼んだところから生まれた語。

ローマ法 (Roman Law)

ローマ人がもつた最古の成文法である。その後、漸次必要な

法文がつけられ、ことに帝政初期には経済・社会の繁榮

を背景として、市民生活を統御

マディラ国際フルート・コンクール 大西洋の観光地として知られるボルトガル領マディラ島で開かれた『バッハ・フェスティバル』の一環として、1982年に初めて催された。技術的な面だけでなく、将来プロの奏者として活動に耐えられるかどうか審査する。終演後舞台では公開討論会が開かれる。

スポーツ用語の解説

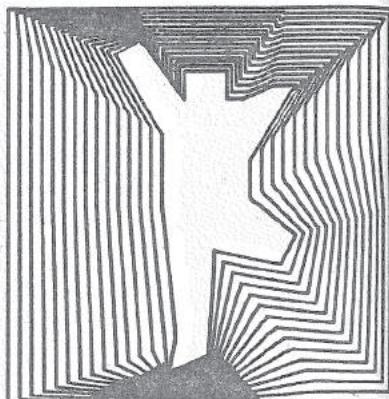
川本 信正 スポーツ評論家

解説の角度

●「NECデ杯テニス」とか「トヨタカップ・サッカー」とか、スポーツ界は企業名や商品名を頭にかぶせた「冠(かんむり)大会」が大流行だ。テレビドラマではビルのラベルも見せねば商業宣伝に気をつかうNHKも、スポーツ実況中継では、さまざま冠の名を覆い隠すことができない。1982年に国内で行われた冠大会は、ゴルフとテニスを先頭に、16競技で119イベントにおよび、81年より6イベント増え、スポンサーの企業も59社から63社に増えた。

●ソ連をはじめ社会主義国のスポーツは国の直営だが、西側諸国のスポーツは企業の経営戦略に依存する。世界中で冠大会は1000イベントを越えるといわれる。広告業界では冠大会を“タイトル・イベント”と呼ぶが、電通の定義によると、「タイトル・イベント」とは「企業とスポーツ団体の双方にメリットのある商行為」ということである。

●84年のロサンゼルス・オリンピックでも日本の多くの商社が次々にスポンサー契約を結んでおり、早くも前代未聞の「カムリンピック」となりかけている。



日本体育協会が選手強化費を調達するために行なう資金獲得作戦をいう。さきに昭和五三年、五年の二年間、有名選手のテレビCM出演などで五億円を集め、「がんばれニッポン・キャンペーント」を引継ぎ、広告代理店を通じてスポンサーをさがし、テレビCMなどで、一九八四年のロサンゼルス五輪までに、五億円を稼ごうという計画で、昭和五七年六月から始まった。

日本で第一回冬季五輪開催地は、カナダのカルガリに決定した。日から一〇月五日までの一六日間が予定されている。なお同年の第一回冬季五輪開催地は、第一回冬季五輪開催地は、

日の丸キャンペーン

日本体育協会が選手強化費を調達するために行なう資金獲得作戦をいう。さきに昭和五三年、五年の二年間、有名選手のテレビCM出演などで五億円を集め、「がんばれニッポン・キャンペーント」を引継ぎ、広告代理店を通じてスポンサーをさがし、テレビCMなどで、一九八四年のロサンゼルス五輪までに、五億円を稼ごうという計画で、昭和五七年六月から始まった。

世界陸上競技選手権大会
国際陸上競技連盟(IAAF)の主催で、一九八三年八月ヘルシンキ(フィンランド)で行われる陸上競技で初めての世界選手権大会。従来、IAAFはオリンピックを事実上の世界選手権と認定していたが、オリンピックだけでは各選手の要望に応じられないでの、あらためて四年に一度、オリンピックの前年に単独の世界選手権大会を開催す

最新語りん

ソウル五輪(Seoul Olympic pictures) 一九八八年の第二回

ジーフェルト賞(Sievert-Preis) 独) 一九三四年と三

ボーダセーリング(board sailing) サーフィンで用い

目、女子一七種目が行なわれる。どちらも、いずれも参加者は

万五〇〇〇人を越える。

五年に陸上の一〇種競技で世界記録を作ったドイツ選手、ハンス・H・ジーフェルト(一九〇一年九月三〇日、西ドイツのハイデンバーデンで開催されたIOC総会で投票の結果、五二票対二七票で対立候補の韓国のソウル市に敗れ、ソウル五輪の開催が決定した。会期は九月二〇日から一〇月五日までの一六日間が予定されている。なお同年の第一回冬季五輪開催地は、カナダのカルガリに決定した。

日本で第八回大会が開かれた。レスは海上の三角コースを周回合競技。古くから世界の各国で行われ、英語でタッグ・オブ・ウォーといふが、語源は不明。オリンピックでも一九〇〇年の第二回(パリ)から二〇年の第七回(アントワープ)まで毎回陸上競技の種目として行われ、イギリスチームが強かつた。現在の国際ルールは八人制で、日本では昭和五六全日本綱引き連盟が創立され、全日本選手権大会(男・女)も行われている。

市民マラソン 特定の選手のほか一般市民も自由に参加できるマラソン大会の総称。一九七〇年代になってから世界的に広がり、どの大会でも参加者が激増している。代表的な大会には、ボストン・マラソン(開始一八九七年)、青梅マラソン(開始一九七七年)、ロンドン・マラソン(開始八一年)、ニューヨークシティ

綱引き(tug of war) 二組に分かれ、一本のロープを引合競技。古くから世界の各国で行われ、英語でタッグ・オブ・ウォーといふが、語源は不明。オリンピックでも一九〇〇年の第二回(パリ)から二〇年の第七回(アントワープ)まで毎回陸上競技の種目として行われ、イギリスチームが強かつた。現在の国際ルールは八人制で、日本では昭和五六全日本綱引き連盟が創立され、全日本選手権大会(男・女)も行われている。

アピアランス・マネー(appearance money) マラソンのジョギング・ブームを反映して、どの大会でも参加者が激増している。代表的な大会には、ボストン・マラソン(開始一八九七年)、青梅マラソン(開始一九七七年)、ロンドン・マラソン(開始八一年)、ニューヨークシティ

が争う。八四年のロサンゼルス五輪では、ヨット競技の新種目として登場する予定だが、使用ボートをアメリカ製の「サーフアート」(長さ三・六五メートル、帆面積五・四平方メートル)にするか西ドイツ製の「グラウダード」(三・九メートル、六・三平方メートル)にするか、八三年一月まで決定が持ち越されている。日本では西ドイツ製が多い。